

12月10日の世界人権デーに合わせ、12月4日~10日は人権週間として、全国で人権啓発に関する様々な取組が行われました。赤羽小学校では、11月30日~12月8日までを、校内人権週間として、教職員と子どもたちで人権について考えたり話し合ったりしました。本校での取組を紹介します。

(1)人権文集の読み聞かせと話し合い

朝の活動時に、教頭先生の校内放送による読み聞かせ、各担任による読み聞かせを行いました。教頭先生からは、ネットゲームを通した友達とのトラブルから、画面の向こう側にいる友達を大切にしようと気付いた小学生の作文についてお話があり、子どもたちは身近な事として聞いていました。

(2)人権作文の朗読発表

人権作文コンクールに参加した、〇年〇〇 〇〇さんに、お昼の放送で朗読発表をしてもらいました。題名は「がんばっている兄」で、障害者スポーツ大会のフライングディスクの選手としてがんばる兄を応援し、誇りに思う気持ちが書かれた作文でした。

(3)人権に関するDVDの視聴

各学級において、人権に関するDVDの視聴を行いました。「互いを認め合うことの大切さ」「インターネットと人権について」などを視聴し、感想を交流し合いました。

(4)「感謝の花束」の作成と掲示

友達のよいところやがんばっているところを見付け、お互いのよさを再確認する活動を行いました。子どもたちのうれしそうな笑顔がたくさん見られた活動でした。

(5)人権標語の作成

1年	ともだちと いっしょにあそぶと たのしいね
2年	人けんは むずかしいけど 大じだね みんなでまもって ニコニコ赤羽
3年1組	みんなに笑顔で 明るい社会
3年2組	ぼくはなる やさしい心 思いやり
4年1組	差別はきんし いじめもきんし みんな平等公平に
4年2組	差別をしない その心が バリアをなくす
5年1組	許せない その行動が いじめだよ
5年2組	ありがとう 笑顔になれる あいことば

(6)人権集会

6年

Zoomを使っての人権集会では、人権に関するクイズ、各クラスの代表児童による人権標語の発表、校長先生のお話を聞きました。校長先生からは、思いやり算のお話がありました。

いじめより



ご家庭でも、人権について話し合ってみてください。

優先しよう やさしさを